

2026 Urban 7 市長サミットの開催

※Urban7 (U7) について

G7各国の都市連合で構成。G7首脳会議等へ共同して意見を述べることを目的として、2021年発足。G7議長国(2026年はフランス)がその年のUrban7議長国を務め、市長サミット開催等を調整。今年、初めてG7公式のエンゲージメント・グループに認定された。

■ 日時・場所

日時：2026年6月2日～6月4日

場所：フランス・ナンシー

■ 出席者

- ・日・加・仏・独・伊・英・米・EU等から、各国の都市連合を代表する市長等が多数出席
- ・日本からは、**久元 会長**が出席



■ 協議概要

- ・ G 7 首脳会議への提言に向けて、民主主義の強靱性の強化、気候変動対策の推進、社会的結束の促進及び持続可能な経済発展への支援に関する都市の貢献について議論
- ・ U 7 市長宣言（ナンシー宣言）の主なメッセージ：
 - ー G 7 首脳に対し、次のことを求める。
 - ①都市を、平和・民主主義・国際連帯を共に守る主体として位置付けること
 - ②都市を、統合的なレジリエンスの枠組みに組み込むこと
 - ③都市を、競争力強化、持続可能な変革及び信頼性の高いデジタル転換を牽引する原動力として活用すること

U 7 市長宣言の内容を G 7 議長（マクロン大統領）に要請

- ・ 2026年6月10日、仏大統領官邸において、仏都市連合France Urbaine会長のトゥールーズ市市長が、U 7 の代表として、G 7 議長国フランスのマクロン大統領に、U 7 市長宣言の内容の実現を要請
- ・ マクロン大統領は、G 7 諸国における大都市の役割の大きさ・重要性を首脳レベルで共有・明確化する必要性を認めた上で、引き続き大都市との協力・連携に取り組んでいく旨を回答

